

2020年4月17日

遠隔授業実施にあたって

学長 齊藤 言子
副学長・教務部長 立石 浩一

去る4月8日にお知らせいたしましたように、2020年度前期は、実技・実験系の一部科目を除き、遠隔授業を行うこととなりました。これについて、学生の皆さんから複数のお問い合わせが来ております。

まずは、大学として、教員も職員も最大限キャンパスでの学びと同じ学びを提供するよう努力しておりますので、皆さんにはぜひそれを受けていただき、勉学に励んでいただくことを、心より願っております。

パソコン環境が急に整えにくい、などのお問い合わせがございました。本学が授業支援システムとして採用している Moodle、また報道などでよく取り上げられる Zoom をはじめとするウェブ会議システムは、スマートフォンでも見ることができます。ただ、同時に複数の画面を見るなどの点で、わずかに問題がある可能性があります。問題や要望などは、あなたが取っておられる授業の担当教員、もしくは、ご所属の学部・学科・研究科事務室あるいは教務課にお問い合わせください。遠隔授業について教員が無理難題を学生に押し付けることはありません。安心して授業を受けてください。

新入生の皆さんには、ただいま、オンラインでITオリエンテーションが行われております。今後、大学からの重要なメールはすべて皆さんの神戸女学院大学のメールアドレスに送られます。授業に関するものも含め、大学からのメールを受け取るためには **ITオリエンテーションを2つ、受ける必要があります。**

[ITオリエンテーション \(その1\)](#)

[ITオリエンテーション \(その2\)](#)

4月末までにメール(Active!Mail)の設定まで((その2)の前半です。これでメールを受け取ることが出来るようになります)、5月半ば(目標5月15日)までにCSLドメインの申請まで到達するようにしてください。

IDとパスワードは、ご自身できちんと管理してください。MoodleもIDとパスワードが

必要です。

キャンパスで同じように学ぶ学生と会えないということは一つのマイナス要因である、それは否定出来ませんが、本学はクラス単位の科目も多く、直接対面はしていなくても、それぞれの学生さんがどのような方か、どのようなお考えをお持ちの方か、は見て取ることが出来ると思います。今回の件が収束し実際にお会い出来た際、あ、この人は思ったとおりこういう人だった、あ、意外にこんな面白いところがあるのだ、こういったことを学ぶこと、これも、人生の中で貴重な経験で、むしろ、今のような状況でしか得られない学びです。大変不自由な状況ではありますが、ぜひ、それを最大限に活かすことをお考えいただければと、願っています。